

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
7	公営住宅の管理に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

大泉町は、公営住宅の管理に関する事務における特定個人情報ファイルを取り扱うに当たり、その取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいやその他の事態を発生させるリスクを軽減させるため、特定個人情報ファイルの保護と安全な利用について適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

群馬県大泉町長

公表日

令和5年8月1日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	公営住宅の管理に関する事務
②事務の概要	公営住宅法等の規定に基づき、入居者に係る入退居の管理、収入の確認、家賃・敷金の決定、家賃収納等を行う。 特定個人情報ファイルは、以下の場合に使用する。 ①公営住宅入居時の入居資格確認(所得要件・在住要件等) ②公営住宅入居時の家賃の決定 ③入居後の収入申告書の申請内容審査、各種所得情報の照会 ④入居後の同居承認・入居の承継世帯の確認
③システムの名称	公営住宅管理システム 中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
公営住宅管理ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	1. 番号法第9条第1項 別表第一の19の項 2. 平成26年内閣府・総務省令第5号 第18条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	1. 番号法第19条第8号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】 なし ※情報提供ネットワークシステムによる情報提供は行わない。 【別表第二における情報照会の根拠】 31の項 2. 平成26年内閣府・総務省令第7号 【情報照会の根拠】 第22条
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	都市建設部 都市整備課
②所属長の役職名	都市整備課長
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	都市整備課 〒370-0595 群馬県邑楽郡大泉町日の出55番1号 電話0276-63-3111
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	都市整備課 〒370-0595 群馬県邑楽郡大泉町日の出55番1号 電話0276-63-3111

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1,000人未満(任意実施)]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和5年7月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和5年7月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
特定個人情報保護評価の実施が義務付けられない

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [○] 委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [○] 提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [] 接続しない(入手) [○] 接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[○] 自己点検 [○] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年5月18日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成27年4月1日時点	平成29年4月1日時点	事後	
平成29年5月18日	IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成27年4月1日時点	平成29年4月1日時点	事後	
平成30年4月1日	I 関連情報 5.評価実施機関における担当 部署 ①部署	都市建設部 建築課	都市建設部 都市整備課	事後	
平成30年4月1日	I 関連情報 5.評価実施機関における担当 部署 ①部署	建築課長 吉川 昌克	都市整備課長 青木 篤	事後	
平成30年4月1日	I 関連情報 7.特定個人情報の開示・訂 正・利用停止請求 請求先	建築課	都市整備課	事後	
平成30年4月1日	I 関連情報 8.特定個人情報ファイルの取 扱いに関する問合せ 請求先	建築課	都市整備課	事後	
令和1年6月28日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担 当部署 ②所属長の役職名	都市整備課長 青木 篤	都市整備課長	事後	
令和1年6月28日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 評価対象の事務の対象人数 は何人か	1,000人以上1万人未満	1,000人未満	事後	
令和1年6月28日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成29年4月1日時点	平成31年4月1日時点	事後	
令和1年6月28日	IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成29年4月1日時点	平成31年4月1日時点	事後	
令和1年6月28日	IVリスク対策		追記	事後	H31.1.1施行による様式変更のため。
令和2年9月24日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年3月26日時点	事後	
令和2年9月24日	IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	平成31年4月1日時点	令和2年3月26日時点	事後	
令和2年9月24日	I 関連情報 6. 他の評価実施機関		なし	事後	
令和4年3月8日	I 関連情報 4. 情報提供ネットワークシ ステムによる情報連携 ②法令上の根拠	1. 番号法第19条第7号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】 なし ※情報提供ネットワークシステムによる情 報提供は行わない。 【別表第二における情報照会の根拠】 31の項 2. 平成26年内閣府・総務省令第7号 【情報照会の根拠】 第22条	1. 番号法第19条第8号 別表第二 【別表第二における情報提供の根拠】 なし ※情報提供ネットワークシステムによる情 報提供は行わない。 【別表第二における情報照会の根拠】 31の項 2. 平成26年内閣府・総務省令第7号 【情報照会の根拠】 第22条	事後	
令和4年3月8日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	令和2年3月26日時点	令和4年3月1日時点	事後	
令和4年3月8日	IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	令和2年3月26日時点	令和4年3月1日時点	事後	
令和5年8月1日	IIしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	令和4年3月1日時点	令和5年7月1日時点	事後	
令和5年8月1日	IIしきい値判断項目 2.取扱者数 いつ時点の計数か	令和4年3月1日時点	令和5年7月1日時点	事後	